

町川原

古賀PICK UP

(まちかわばる)

古賀唯一の宿場町で、かぎてといわれるその街並みは、存在そのものが歴史的遺産といえる。

当時の街並みは、御茶屋(本陣)を中心に町茶屋、旅籠屋、桶屋、櫛屋、魚屋、飴屋、風呂屋などがあり、今も屋号として残っている。

歴史の中で、どれほど多くの人がこの地を通り過ぎていったのだろう。

どれほど多くの人々がこの地で旅の疲れを癒した事だろう。

旅の人をもてなしたその温かい「おもてなしの心」が、

今もこの集落には息づいている。



みはら

三柱神社

五穀豊穡を願う三柱の神様を祀る神社。



唐津街道青柳宿

江戸時代に参勤交代でも利用された豊前小倉から肥前唐津へ通じる約110キロの唐津街道。青柳宿はその街道に宿場町として慶長10(1605)年頃から約50年かけて整備された。三度の大火で、当時の面影は残っていませんが、辻行灯などが復元されている。



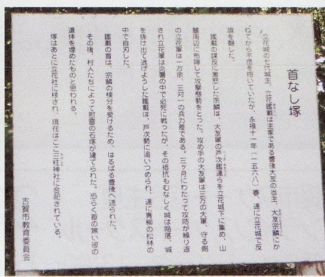
青柳宿西構口跡

江戸時代に唐津街道の宿場として成立した青柳宿の下りの宿場出入り口(西構口)の遺構。構口は道路と直角に石垣を組み、その上に白壁の練り堀を築き、瓦を葺いたもので、県内では木屋瀬宿や山家などに残っている。



首なし塚

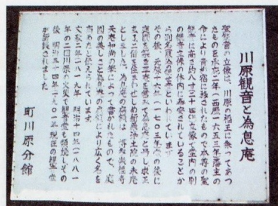
三柱神社の境内にある立花城7代城主である立花艦載の墓。艦載の首は、大友宗麟に見せるために持っていかれたため、残った胴体を、里人が丁寧に葬ったといわれている。



いそくまん

為息庵

青柳四つ角にある聖観音様で別名「腹込みの観音様」ともいわれている。その信仰は厚く、今なお訪れる人はあとをたない。御開帳は祇園さまの7月17日になっている。



青柳醤油

青柳宿のほぼ中央に位置する大正5年創業の老舗の醤油屋さん。店のつくりが時代を感じさせてくれる。



託乗寺

谷山地区にあった良泉寺が、人々と共に青柳宿を形成するために移ってきたといわれている。三苫の託乗寺と縁が深い。



古賀グリーンパーク

自然と健康をテーマに整備された緑豊かな総合公園。健康施設や産直販売のコスモス広場(コスモス館内)、日本有数のスケートパークが併設されている。



太宰府神社道碑

官道であった唐津街道と、太宰府神社道が別なのがちょっとびっくり。

